

高梁2025 “地域医療はまちづくり”②

人生会議(ACP)について

だれでも、いつでも、命に関わる大きな病気やケガをする可能性があります。命の危険が迫った状態になった人のうち約70%は、医療・ケア(支援)の方法を自分で決めたり、望みを人に伝えたりすることができなくなると言われています。

もしものときのために、本人が望む医療・ケアについてあらかじめ考え、話し合い、共有する取り組みのことを「人生会議(ACP:アドバンス・ケア・プランニング)」と呼びます。

高梁市在宅医療・介護連携推進協議会では、「人生会議(ACP)」の普及・啓発を行っています。9月25日には多職種連携研修会を開催し、医師、歯科医師、薬剤師、看護師、介護支援専門員、社会福祉士など69人が参加しました。また、11月16日(土)に市民向けの講演会「看取りでの経験を語る会～人生の最終段階の過ごし方と在宅医療を考える」(P28参照)を企画していますので、ぜひご参加ください。



市ホームページ「高梁2025～地域医療の高梁モデル構築に向けた100の検討とアクション～」にこれまでの議論の内容などを掲載しています。

☎医療連携課 ☎(21) 0304



「高梁2025」は、持続可能な地域医療体制の構築に向けた取り組みの総称です。

日時	時間	内容(講師)
11月19日(火)	午前9時～11時30分	・ファミリーサポート事業の概要(こども未来課) ・出産・育児による心身の変化(西田啓子 助産師)
11月26日(火)	午後1時30分～4時30分	・乳幼児の成長発達(生田夏実 医師) ・発達障がいについて(川上路代 たかはし障害者総合相談センター相談員) ・子どもとの関わり方、遊び方(柴倉初美 元幼稚園長)
12月3日(火)	午前9時30分～正午	・子どもの事故防止、救命処置(高梁市消防署) ・グループワーク

※託児ができます。(要事前予約)

子育て
ファミリーサポート提供会(産後ヘルパー)研修会
市のファミリーサポート事業における「提供会員(産後ヘルパーを含む)になるための研修会です。研修会は3日間で、提供会員になるには全日程に参加する必要があります。ただし、提供会員にならない場合でも、興味のある講座を受講することができます。

子育て
申し込み 11月8日(金)まで
ファミリーサポートセンター(子育て支援センター) ☎(22) 2450

児童虐待防止推進月間

児童虐待は社会全体で解決すべき重要な課題です。児童虐待を予防・早期発見するために、家庭や学校、地域など社会全体の関心と理解を深める必要があります。
虐待かもしれないと思ったら
こども未来課へご連絡ください。あなたの1本の電話で救われる子どもがいます。秘密は厳守します。

子育てについて不安や悩みがあるときは
子育ての不安や悩みを一人で抱えず、身近な人に話してみてください。身近に相談する人がいない場合は次の相談窓口へご相談ください。

☎こども未来課 ☎(21) 0288
／倉敷児童相談所高梁分室 ☎(21) 2833(月・火曜日のみ)／児童相談所全国共通ダイヤル ☎1189



イベント

第8回高梁地紅茶まつり

日時 11月4日(月・休)午前10時30分～午後3時
場所 栄町商店街

内容 手話歌、ダンス、備中神楽などのステージ、地紅茶カフェ、紅茶の足湯、特産品の販売、市内高校の生徒による出店など

☎高梁地紅茶まつり実行委員会 ☎(26) 0255／産業観光課 ☎(21) 0229



文化

講演会「山田方谷と山田方谷記念館」

日時 11月30日(土)午後1時30分～3時30分(午後1時開場)

場所 高梁市文化交流館中ホール

講演 「山田方谷と山田方谷記念館」
山田敦さん(高梁市山田方谷記念館館長)

パネルディスカッション「山田方谷と山田方谷記念館の今後の展望について」

パネリスト 磯田耕治さん(新見市大佐山田方谷記念館館長)、山田敦さん
定員 200人(先着・参加費無料)

その他 講演前に備中神楽成羽社による備中神楽の公演があります。なお、この講演会は「高梁歴史いろは塾」令和元年度第1回目の講座を兼ねています。

☎「山田方谷の軌跡(奇跡)」実行委員会事務局倉敷市観光課 ☎086(426)3411／歴史まちづくり室 ☎(21) 0257

ワークショップ「せっこうで手型をつくってみよう！」

開催中の特別展「生誕100年 宮本隆」岡山彫刻界のバイオニア」の関連イベント。石膏を使って自分の手型を作るワークショップです。

日時 11月16日(土)午後1時30分～5時
場所 高梁市文化交流館3階講座室
参加費 500円

定員 10人(10歳以下は保護者同伴。同伴者を含めて1人とします)

申し込み 事前に高梁市文化交流館へ電話してください。
☎高梁市文化交流館 ☎(21) 0180

吉備国際大学 キャンパスだより

まちなかゼミナール

開催場所 ポルカ天満屋ハピータウン2階市民交流コーナー

申し込み 10月31日(木)までに電話でお申し込みください。

定員 各回20人(先着・参加費無料)
第5回 アニメで世界へ(高梁市のアニメの取り組み)
日時 11月9日(土)午前11時～午後0時30分

講師 井上博明さん(アニメーション文化学科)

第6回 「認知エアロビクス」で「口コミ認知症」を予防しよう!
日時 11月16日(土)午前11時～午後0時30分

講師 佐藤三矢さん(理学療法学科)

第7回 ゴッホが最晩年に描いた絵画の謎
日時 11月30日(土)午前11時～午後0時30分

講師 大下浩司さん(外国学科)
第8回 古武術で楽々介護入門
日時 12月7日(土)午前11時～午後0時30分
講師 松原浩一さん(社会福祉学科)

まちなか特別ゼミナール 比庵短歌への誘い

日時 11月2日(土)午後1時30分～4時30分

場所 高梁総合福祉センター(向町)

内容 高梁市出身の歌人清水比庵にスポットを当て、「ふるさとと短歌のつながり」について理解を深めます。
司会 清水光二さん(アニメーション文化学科)

入場料 無料
第1部 記念講演
演題 故郷を愛した歌人清水比庵
講師 清水固さん(清水比庵の孫)

第2部 シンポジウム「比庵短歌のふるさと」
コーディネーター 高橋正巳さん(外国学科)

パネリスト 永井芳郎さん(高梁比庵会会長)、佐藤久栄さん(龍短歌会高梁支社長)、藤本孝子さん(高梁龍短歌会代表)、池本貞子さん(通信教育子ども発達教育学科)

※詳しくはホームページをご覧ください。
☎吉備国際大学庶務課 ☎(22) 7404

